

理容

受験者氏名

第38回理容師筆記試験問題

平成30年9月2日

この問題用紙は指示があるまで、開いてはいけません

(注意事項)

1. 問題数と解答時間

この試験の問題数は50問で、解答時間は1時間40分です。

2. 解答方法

- (1) 各問題の(1)から(4)のなかから、正解と思われるもの1つを選び、次の例にならってマークシートに記入してください。なお、1問につき2つ以上マークすると無効となりますので、注意してください。

[例] 問題20 次のうち、県庁所在地ではない市はどれか。

- (1) 山形市
(2) 千葉市
(3) 川崎市
(4) 神戸市

(3)の川崎市は県庁所在地ではなく、正解は(3)となるのでマークシートの
問題20 ① ② ③ ④ のうち、③にマークして

問題20 ① ② ■ ④ としてください。

- (2) マークシートは、コンピュータで読み取りを行いますので、HBの鉛筆またはシャープペンシル以外は使用できません。

- (3) マークは、□の外にはみ出さないように濃くマークしてください。

- (4) マークを訂正する場合は、「消しゴム」で消し残しのないように完全に消してください。

- (5) マークシートを折り曲げたり、汚したりしないよう、注意してください。

3. 留意事項

- (1) 右上の受験者氏名欄に氏名を記入してください。

- (2) ①配布したマークシート、②机の上の座席票、③受験票の受験番号が同じか確認し、異なる場合は、監督員に申し出てください。

- (3) 受験票に印字してある住所に試験結果を送付します。

名前や住所に変更がある人は、座席票下段の「名前・住所」の欄に変更後の名前や住所を記入して、試験終了後に監督員に渡すか、後日郵送してください。

- (4) この問題用紙、配布したマークシート、座席票、受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム及び腕時計以外はカバンなどにしまい、すべてイスの下に置いてください。

- (5) 試験開始後は、解答が早く終わっても途中退室できません。ただし、気分が悪くなったり、トイレが我慢できない場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。

- (6) 教科書や参考書を出していたり、他の受験者のマークシートや試験問題を見るなどの禁止行為を発見した場合は、受験を無効とします。

- (7) 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。

- (8) 試験問題のページが抜けていたり、印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。

関係法規・制度

問題 1 理容師法及び美容師法に関する次の文章の [] 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「理容師法において、理容とは、頭髪の刈込、[] A 等の方法により、容姿を整えることをいうと規定されており、美容師法において、美容とは、[] B 、[] C 、化粧等の方法により、容姿を美しくすることをいうと規定されている。」

A:

B

C

- (1) 洗髪 ————— パーマネントウェーブ ————— 毛染め
- (2) 整髪 ————— 洗髪 ————— 結髪
- (3) 顔そり ————— パーマネントウェーブ ————— 結髪
- (4) 顔そり ————— 洗髪 ————— 毛染め

問題 2 理容師の免許及び登録に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 免許を受けようとする者は、指定登録機関である公益財団法人理容師美容師試験研修センターに対し、免許申請書等とともに、精神の機能の障害に関する医師の診断書を提出しなければならない。
- (2) 免許の取消処分を受けた者は、都道府県知事に免許証又は免許証明書を返納しなければならない。
- (3) 免許の取消処分を受けた者であっても、取消しの事由に該当しなくなったときや、その後の事情により適当と認められるに至ったときは、再免許を与えられることがある。
- (4) 理容師が死亡したときは、戸籍法による届出義務者が、30日以内に、名簿の登録の消除を申請しなければならない。

問題 3 理容師法の処分や罰則に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 理容師試験の合格者が理容師名簿に登録される前に理容の業を行った場合、罰金に処せられることがある。
- (2) 住所を変更した理容師が理容師名簿の訂正を申請しなかった場合、業務停止処分を受けることがある。
- (3) 理容所の開設者が届出事項の変更手続きをしなかった場合、理容所の閉鎖命令を受けることがある。
- (4) 理容所の開設者が構造設備について都道府県知事の確認を受ける前に理容所を使用しても、開設の届出を行っていれば、処分や罰則を受けることはない。

問題 4 理容師法により条例で定めることができるとされている事項として、誤っているものはどれか。

- (1) 理容師が理容所以外の場所において理容の業を行うことができる場合
- (2) 理容師が理容の業を行う場合に講ずべき衛生上必要な措置
- (3) 理容所の開設者が理容所につき講ずべき衛生上必要な措置
- (4) 理容師免許証記載事項の変更手数料の額

問題 5 「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき設立された理容業生活衛生同業組合が、組合員に対して行うことができないものは、次のうちどれか。

- (1) 営業に関する資金のあっせん
- (2) 営業に関する技能の改善向上
- (3) 営業の料金の統一
- (4) 共済事業

衛 生 管 理

【公衆衛生・環境衛生】

問題 6 次の疾病のうち、2001年から10年間で死亡率(人口10万対)が低下しているものはどれか。

- (1) 悪性新生物(がん)
- (2) 心疾患(心臓病)
- (3) 肺炎
- (4) 脳血管疾患(脳卒中)

問題 7 「健康日本21(第2次)」の項目となっていないものはどれか。

- (1) 生活習慣病の予防
- (2) 労働災害の防止
- (3) 健康寿命の延伸
- (4) 健康格差の縮小

問題 8 「国民健康・栄養調査」による栄養摂取状況の傾向に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 炭水化物の摂取量は、増加傾向である。
- (2) 動物性タンパク質の摂取量は、増加傾向である。
- (3) 動物性脂肪の摂取量は、増加傾向である。
- (4) 食塩は、過剰摂取の状態が続いている。

問題 9 水に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) カルシウムやマグネシウムを多く含む水を軟水という。
- (2) 硬水は、石けんの泡立ちがわるい。
- (3) リンや窒素を多く含む排水は、湖沼での藻の発生を促進する。
- (4) 水道水中の塩素の量は、給水栓の水で一定量以上とされている。

問題 10 衛生害虫と疾病に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) 蚊 ————— デング熱
- (2) ダニ ————— ぜんそく
- (3) ノミ ————— ペスト
- (4) ゴキブリ ————— 日本脳炎

【感染症】

問題 11 感染症法において、理容師が感染した場合、就業制限の対象となる感染症はどれか。

- (1) 結核
- (2) 麻しん
- (3) 梅毒
- (4) A型肝炎

問題 12 次の感染症のうち、飛沫感染するものはどれか。

- (1) 後天性免疫不全症候群(エイズ)
- (2) C型肝炎
- (3) 腸管出血性大腸菌感染症
- (4) 麻しん

問題 13 ウィルスに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 基本構造は、核酸とそれを保護するタンパク質である。
- (2) DNA か RNA のいずれか 1 種類の核酸をもっている。
- (3) 生きた細胞が無くても発育、増殖できる。
- (4) 生活環境に適応し、しばしば変異をおこす。

問題 14 次の感染症のうち、患者や病原体保有者によって汚染されたタオルに接触することにより感染するものはどれか。

- (1) 日本脳炎
- (2) 白癬
はくせん
- (3) 狂犬病
- (4) マラリア

問題 15 風しんに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 三日はしかともいう。
- (2) 胎内感染により先天性風しん症候群の子どもが生まれることがある。
- (3) 症状としての発疹は顔に多く出る。
- (4) 予防接種は毎年受けなければ効果がない。

【衛生管理技術(消毒法)】

問題 16 殺菌条件の温度と時間に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 芽胞は、100℃の沸騰水中で殺菌できる。
- b 栄養型の細菌は、80℃以上では数分で殺菌できる。
- c 化学的消毒法による殺菌効果は、消毒液の温度が高いほど効果が増す。
- d 蒸気殺菌は、煮沸殺菌より短時間で殺菌ができる。

(1) a と b

(2) b と c

(3) c と d

(4) a と d

問題 17 理学的消毒法に関する次の文章の [] 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「細菌の芽胞に対して [A] や [B] は効果が無いが、[C] は効果がある。また、血液が付着したかあるいはその疑いのある器具の消毒に、[A] は適用できるが、[B] と [C] は適用できない。」

A

B

C

- (1) 紫外線消毒 —— 蒸気消毒 —— 煮沸消毒
- (2) 煮沸消毒 —— 紫外線消毒 —— 蒸気消毒
- (3) 煮沸消毒 —— 蒸気消毒 —— 紫外線消毒
- (4) 蒸気消毒 —— 煮沸消毒 —— 紫外線消毒

問題 18 紫外線消毒に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 紫外線消毒は、タオルやケープなど、布片類の消毒に適している。
- (2) 紫外線消毒は、1 cm²あたり 85 マイクロワット以上の紫外線を 10 分間照射する。
- (3) 紫外線ランプは、使用とともに出力が低下するので、2,000~3,000 時間で取り替える必要がある。
- (4) 紫外線消毒は、あらゆる微生物に効果があり、血液の付着した器具の消毒にも適している。

問題 19 化学的消毒法に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a グルコン酸クロルヘキシジン(クロルヘキシジングルコン酸塩)は、普通の石けんと混合しても効果は低下しない。
 - b 消毒用エタノールは、結核菌をはじめ多くの細菌やウイルスに効果がある。
 - c 両性界面活性剤は、普通の石けんと混合すると効果が低下する。
 - d 次亜塩素酸ナトリウムは、濃度変化をおこしにくい。
- (1) a と b
(2) b と c
(3) c と d
(4) a と d

問題 20 消毒薬の特徴に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

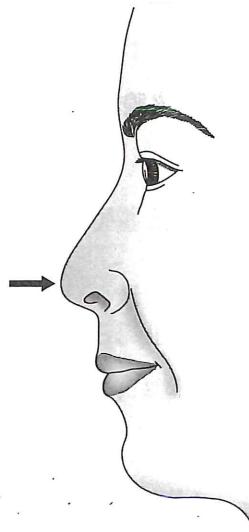
- (1) 次亜塩素酸ナトリウム水溶液は、濃度が濃い場合でも無色透明な液体である。
- (2)** 逆性石けん水溶液は、普通の石けん液を加えると沈でんを生じる。
- (3) グルコン酸クロルヘキシジン(クロルヘキシジングルコン酸塩)水溶液は、刺激臭がある。
- (4) 消毒用エタノールは、引火性がない。

理 容 保 健

【人体の構造及び機能】

問題 21 図の矢印で示した部位の名称として、該当するものは、次のうちどれか。

- (1) 鼻尖
- (2) 外鼻孔
- (3) 鼻翼
- (4) 鼻根



問題 22 頭部の表層にある薄い板状の筋肉で、一端または両端が皮膚と連結している筋肉の名称として該当するものは、次のうちどれか。

- (1) 顔面筋
- (2) 咀嚼筋
- (3) 咬筋
- (4) 側頭筋

問題 23 交感神経が優位になったときにおこる現象は、次のうちどれか。

- (1) 瞳孔の縮小
- (2) 心拍数の減少
- (3) 気管支の拡張
- (4) 消化管運動の亢進

問題 24 次の眼の構造のうち、レンズの役割をしているものはどれか。

- (1) 角膜
- (2) 虹彩
- (3) 水晶体
- (4) 毛様体

問題 25 次の腺のうち、内分泌腺はどれか。

- (1) 汗腺
- (2) 乳腺
- (3) 唾液腺
- (4) 甲状腺

【皮膚科学】

- 問題 26 皮膚の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- (1) 表皮の最下層にある基底細胞は、分裂して順次上方に移動し、^{ゆうきょく}有棘細胞、^か顆粒細胞、最後に角質細胞になる。
 - (2) 表皮内にあるランゲルハンス細胞は、皮膚の色素であるメラニンをつくる細胞である。
 - (3) 真皮の線維成分の大部分を占めるのは、エラスチンというタンパク質からなる弾性線維である。
 - (4) 皮下組織には、脂腺から分泌された脂肪が蓄えられている。

- 問題 27 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 毛球の毛乳頭に接するところを毛幹といい、細胞の分裂が盛んに行われ、毛の細胞がつくられている。
- (2) 毛の構造は、中心部から順番に毛皮質、毛小皮(キューティクル)、毛髄質の3つの層からなっている。
- (3) エクリン腺は、全身のほとんどの皮膚に分布するが、手掌と足底に多い。
- (4) 爪は、皮膚の真皮が変形したもので、その成分はコラーゲンである。

- 問題 28 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 皮膚には、紫外線を吸収し、また散乱させて、身体を保護する役割がある。
- (2) 皮膚の表面にある脂肪膜(皮脂膜)は、弱アルカリ性で、細菌などの発育を抑制する。
- (3) 皮膚で体温調節作用を積極的に行っているのは、毛細血管と汗腺である。
- (4) 皮膚の瘙痒^{そうよう}は、皮膚に機械的、物理的、化学的刺激が加わることによっておこる。

問題 29 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 糖尿病の人は、皮膚が化膿しやすく、細菌や真菌(カビ)による皮膚疾患にかかりやすい。
- (2) 皮膚は、老化により皮膚の張りと弾力が失われると、たるみが生じ、シワとなる。
- (3) 荒れ性の人は、皮膚の荒れを防ぐために、洗顔後に保湿クリームを塗って皮膚を保護すると良い。
- (4) 男性では、年齢が進むにつれて、女性ホルモンの影響で前額部から頭頂部に脱毛が目立ち、これを円形脱毛症という。

問題 30 皮膚疾患に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) アレルギー性のカブレ(接触皮膚炎)では、カブレをおこす物質の濃度を薄めると、カブレをおこさなくなる。
- (2) 脂漏性皮膚炎は、フケ症やあぶら性の人多い皮膚炎で、頭部、顔面に多くみられる。
- (3) 尋常性毛瘡^{もうそう}(カミソリカブレ)は、ひげの毛包にウイルスが感染して慢性の炎症をおこす。
- (4) 爪白癬^{はくせん}と爪カンジダ症は、爪甲に化膿菌が侵入しておこる皮膚疾患である。

理容の物理・化学

問題 31 力と刃物に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 物体に外から力を加えて変形させようとするとき、物体内部に、もとに戻そうと抵抗する力が生まれる。これを応力という。
- (2) 物体に大きな力を加えて変形させたとき、力を取り去っても変形が残ることがある。この変形を弾性変形という。
- (3) 刃物は、物体を破壊するため、一方の端が厚く、他方の端へ行くにつれて薄くなつた構造をしている。このような形をてこといふ。
- (4) 刃物はさびが付くことがある。刃物の金属と結びついてさびをおこす空気中の物質は二酸化炭素である。

問題 32 電気抵抗に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 同じ材質で同じ長さの導体に同じ電圧をかけたときの電気抵抗は、太い導体より細い導体の方が大きい。
- (2) 電気抵抗の単位にはボルト(V)を用いる。
- (3) ニクロム線に電流を流すとき、電流の大きさが同じであれば電気抵抗が大きいほど発生するジュール熱は小さい。
- (4) 導体に電流を流すとき、電流、電圧、電気抵抗の間には次の関係が成り立つ。

$$\text{電流} = \text{電圧} \times \text{電気抵抗}$$

問題 33 界面活性剤に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a ヘアクリームは、界面活性剤の乳化作用によりエマルジョンを形成している。
 - b 両性界面活性剤は、水溶液中でイオンに解離しない。
 - c 界面活性剤は、臨界ミセル濃度(cmc)以上になると可溶化能が減少する。
 - d 界面活性剤は、リキッドファンデーションの油性基剤中で粉体(固体)の顔料を分散して安定化させている。
- (1) a と b
(2) b と c
(3) c と d
(4) a と d

問題 34 次の化合物のうち、天然高分子化合物はどれか。

- (1) ポリビニルアルコール
(2) カルボキシビニルポリマー
(3) エラスチン
(4) カルボキシメチルセルロース

問題 35 化粧液に配合される成分と効果に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) パラオキシ安息香酸エステル(パラベン) ————— エモリエント効果
(2) ヒアルロン酸ナトリウム ————— 保湿効果
(3) パラアミノ安息香酸エステル ————— 美白効果
(4) クエン酸 ————— 紫外線防止効果

問題 36 ヘアスタイリング剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) ヘアリキッドは、メタノール水溶液にスタイリング成分を溶解したスタイリング剤である。
- (2) エアゾールタイプのヘアスタイリング剤に噴射剤として配合されるのは、プロパンガスである。
- (3) ヘアスタイリング剤に配合されるアクリル樹脂アルカノールアミン液は、防腐・殺菌剤である。
- (4) ヘアスタイリング剤のセット力の違いは、被膜形成剤の配合量による。

問題 37 ヘアカラーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 脱色剤は、毛髪に含まれるメラニンを酸化して分解する。
- (2) 酸化染毛剤により染毛しても、1回のシャンプーで色落ちする。
- (3) 染料中間体をカッパーとともに用いると、様々な色調に染毛できる。
- (4) 一時染毛料は、法定色素等を毛髪の表面に付着させて着色する。

問題 38 育毛剤と医薬品医療機器等法(旧薬事法)に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ふけやかゆみの抑制を効能の範囲とする育毛剤は、化粧品に分類される。
- (2) 脱毛予防・発毛促進などの育毛・養毛効果を効能の範囲とするものは、医薬部外品に分類される。
- (3) フィナステリドを含む育毛剤は、医薬部外品に分類される。
- (4) ミノキシジルを含む育毛剤は、医薬品に分類される。

問題 39 有機溶媒に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

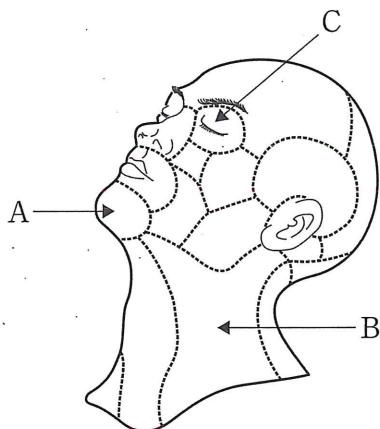
- a 有機溶媒は、水に溶けない油分や樹脂などを溶かす溶媒として用いられる。
 - b ネイルエナメルリムーバー中の有機溶媒は、爪の脂分を保護する。
 - c 有機溶媒は、顔料を溶解する。
 - d エタノールは、香粧品に用いられる有機溶媒の一つである。
- (1) a と b
(2) b と c
(3) c と d
(4) a と d

問題 40 酸化剤と還元剤に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 過酸化水素水は、ヘアブリーチ剤や染毛剤などに酸化剤として用いられる。
 - b チオグリコール酸は、パーマ剤の第1剤に配合され、毛髪のケラチンのシスチン結合を還元して切断する。
 - c システインは、パーマ剤の第2剤に配合され、毛髪の切断されたシスチン結合を再結合する。
 - d 次亜塩素酸ナトリウム水溶液は、還元作用があるので、金属製品や動物性繊維の布地の消毒に適している。
- (1) a と b**
(2) b と c
(3) c と d
(4) a と d

理容理論

問題 41 下図は顔部、頭部、頸部の各部位を表したものである。A、B、Cに該当する名称の組合せのうち、正しいものはどれか。



A B C

- (1) オトガイ部 —— 前頸部 —— 眼窩下部
- (2) オトガイ部 —— 側頸部 —— 眼窩部
- (3) 頬骨部 —— 側頸部 —— 眼窩下部
- (4) 頬骨部 —— 前頸部 —— 眼窩部

問題 42 コームの形態と機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 定規となって、カッティング技術の運行角度を定める働きがある。
- (2) 歯先がとがりすぎていると触感が悪く、毛孔について危険である。
- (3) 目幅が広すぎると毛髪がそろわない。
- (4) 脇はコームの支えであり根幹でもあるので、弾力性がないものがよい。

問題 43 ヘアドライヤーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ハンドドライヤーは、風を直接吹きつけるような構造になっている。
- (2) スタンドドライヤーの噴流タイプは、二重のフードの内側に開いたたくさんの穴から温風を吹き出す構造になっている。
- (3) 赤外線ランプドライヤーやオゾンドライヤーは、毛髪を傷めずに乾かす目的に使用される。
- (4) ドライヤーは使用する前に点検をし、使用後はプラグを持ってコンセントから抜く。

問題 44 直上線カットに関する次の文章の [] 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「毛束を左右どちらかに寄せてそこを基準に [A] に引き出してカットすると、反対側が一番 [B] なる。スタンダードヘアのカット技法の [C] は、この原理を上下関係で応用したものである。」

A B C

- (1) 平行 —— 長く —— 連続刈
- (2) 平行 —— 短く —— すくい刈
- (3) 直角 —— 短く —— 連続刈
- (4) 直角 —— 長く —— すくい刈

問題 45 スタンダードヘアのカットの基本原則に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) コームで毛髪の長さを決めて切っていくが、必ず前に切った毛髪の長さに合わせることが大切である。
- (2) 毛流に対してコームを平行に進め、直角にカットすると毛が起きにくく、段になりやすい。
- (3) 正面から見える側面のシルエットは、ラインよりもぼかしに重点をおく。
- (4) 基礎刈は頭部の高い方からカットする。

問題 46 すくい刈に関する次の文章の [] 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「すくい刈の技法は主に [A] に用いられる。コームで毛髪をすくい出して [B] で一直線に切る技法であり、一櫛 [C] を原則とする。」

A B C

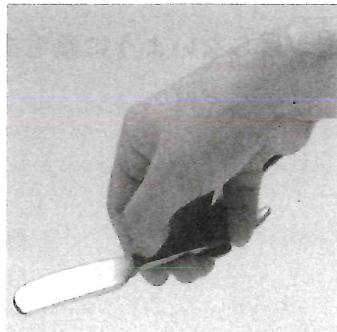
- (1) 長髪部 —— 歯元 —— 一鋏
- (2) 短髪部 —— 歯先 —— 一鋏
- (3) 長髪部 —— 歯先 —— 二鋏
- (4) 短髪部 —— 歯元 —— 二鋏

問題 47 ワインディングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

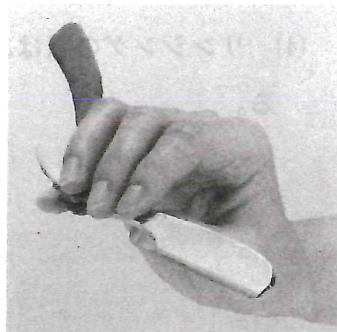
- (1) ノンシステムは、根元からはりのあるカールやウエーブを必要とするときに使用する。
- (2) 輪ゴムをとめる位置は毛折れを防ぐために、ピボットポイントにとめることが原則である。
- (3) ロングシステムは、ストランドの角度を 110 度以上に引き出してワインディングする。
- (4) ハーフシステムでは、輪ゴムは頭皮面に対して 45 度にかけてとめる。

問題 48 下図はシェービングにおけるレザーの持ち方を表したものである。プッシュハンドに該当するものはどれか。

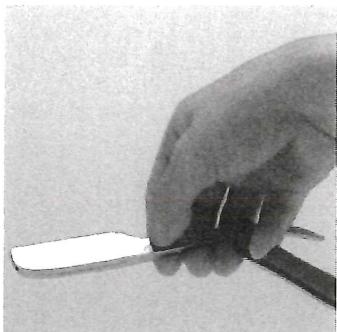
(1)



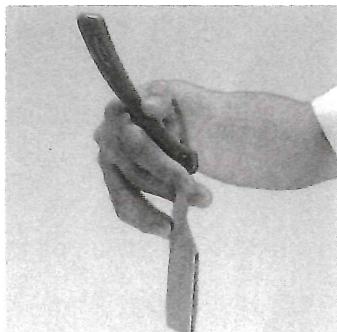
(2)



(3)



(4)



問題 49 シェービングにおけるレザーの運行に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 運行速度は、1ストローク2秒が標準である。
- (2) 斜行角度は、毛流の方向に対して45度以内が原則である。
- (3) 斜行するよりも、毛流にそって運行する方が切れ味が増大する。
- (4) 軟毛は、対皮角度を小さくして運行する。

問題 50 シャンプーイングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) シャンプー剤は、まず手のひらにとってよくのばしてから毛髪全体につける。
- (2) 薬液処理の前には、毛髪の汚れのみを落とすようにソフトに洗う。
- (3) 事前にブラッシングを行い、毛髪や頭皮に付着したふけや汚れを浮き上がらせておく。
- (4) リンシングの際は、シャンプー剤が残らないように頭毛を強くこすりあわせる。